

# 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞

## 募集要項

### 募集部門

- (1) 小・中学校等部門
- (2) 高等学校等部門
- (3) 社会部門
- (4) 映像部門（学校部門と社会部門）
- (5) 個人部門（学校所属と社会団体所属）
- (6) 地域ユネスコ部門（学校部門と社会部門）

応募締め切り 2017年9月30日（土）（必着）

### 応募先／お問い合わせ先

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1

広島大学大学院教育学研究科社会認識教育学研究室気付

広島県ユネスコ連絡協議会

「広島県ユネスコ ESD 大賞」実行委員会事務局宛

(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/unescohp/> より応募用紙をダウンロードできます)

**主催** 広島県ユネスコ連絡協議会

**共催** 広島大学大学院教育学研究科、同研究科ユネスコスクール委員会、  
国際地球理解年(IYGU)日本地域活動センター、広島県ユネスコスクール連絡協議会

**協力** 広島ユネスコ協会、宮島ユネスコ協会、東広島ユネスコ協会、尾道ユネスコ協会、  
因島ユネスコ協会、府中ユネスコ協会

**後援（申請予定）**

広島県教育委員会、広島市教育委員会、呉市教育委員会、竹原市教育委員会、三原市教育委員会、尾道市教育委員会、福山市教育委員会、府中市教育委員会、三次市教育委員会、庄原市教育委員会、大竹市教育委員会、東広島市教育委員会、廿日市市教育委員会、安芸高田市教育委員会、江田島市教育委員会、府中町教育委員会、海田町教育委員会、熊野町教育委員会、坂町教育委員会、安芸太田町教育委員会、北広島町教育委員会、大崎上島町教育委員会、世羅町教育委員会、神石高原町教育委員会

日本ユネスコ協会連盟、中国新聞社、中国放送

**助成（申請予定）**

広島県共同募金会



広島県ユネスコ連絡協議会  
Prefectural Federation of  
UNESCO Associations in Hiroshima



広島ユネスコ協会 / 宮島ユネスコ協会 / 東広島ユネスコ協会  
Hiroshima Miyajima Higashi-Hiroshima  
尾道ユネスコ協会 / 因島ユネスコ協会 / 府中ユネスコ協会  
Onomichi Innoshima Fuchu



## 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞

ESD (*Education for Sustainable Development*) は、平和で持続可能な社会の構築を目指し、日本政府が提案、国連決議を経てユネスコが主導する未来世界に向けての価値と行動を学ぶ活動です。また、ユネスコスクールは、文部科学省により、ESD の推進拠点と位置付けられています。そこで、ESD とユネスコスクール活動の向上を支援するため、広島県内の小中高等学校、専門学校、大学並びに民間活動団体の中から、ESD・ユネスコスクールの普及・推進に関わる優れた活動を顕彰します。奮ってご応募いただきますようお願いいたします。

**主催** 広島県ユネスコ連絡協議会

**共催** 広島大学大学院教育学研究科、同研究科ユネスコスクール委員会、  
広島県ユネスコスクール連絡協議会

**協力** 広島ユネスコ協会、宮島ユネスコ協会、東広島ユネスコ協会、尾道ユネスコ協会、  
因島ユネスコ協会、府中ユネスコ協会

**後援 (申請予定)**

広島県教育委員会、広島県教育委員会、広島市教育委員会、呉市教育委員会、竹原市教育委員会、三原市教育委員会、尾道市教育委員会、福山市教育委員会、府中市教育委員会、三次市教育委員会、庄原市教育委員会、大竹市教育委員会、東広島市教育委員会、廿日市市教育委員会、安芸高田市教育委員会、江田島市教育委員会、府中町教育委員会、海田町教育委員会、熊野町教育委員会、坂町教育委員会、安芸太田町教育委員会、北広島町教育委員会、大崎上島町教育委員会、世羅町教育委員会、神石高原町教育委員会

日本ユネスコ協会連盟、中国新聞社、中国放送

**助成 (申請予定)**

広島県共同募金会

### 募集要項

#### 1. 応募対象の活動テーマ

ESD の視点を取り入れた国際理解、国際協力、多文化共生、環境、平和、人権、防災、地域づくり等に関する「地球憲章」の趣旨に沿った取り組み。なお、実施年度は問いません。

#### 2. 募集部門

- (1) 小・中学校等部門：ESD 推進に取り組んでいる小中学校の実践。グループによる ESD 授業開発も含まれます。
- (2) 高等学校等部門：ESD 推進に取り組んでいる高等学校・専門学校・大学の実践。グループによる ESD 授業開発も含まれます。
- (3) 社会部門：持続可能な社会づくりに寄与する活動を行う団体、および地域の学校と協働して活動する団体の実践。
- (4) 映像グランプリ部門 (学校部門と社会部門)
- (5) 個人部門：各学校や団体等において、個人が ESD 推進の取り組みを進めている活動や実践。
- (6) 地域ユネスコ部門 (学校部門と社会部門)

#### 3. 賞

部門ごとの大賞、並びに広島大学教育学研究科長賞 (6つの部門をとおしてとくに優れた取組)

#### 4. 応募に当たっての提出物 (複数部門同時に応募可)

- (1) 各部門：所定の応募用紙 (3頁以内にお収めください。メール、あるいは、郵送でファイルをお送りください。実施報告書や指導案も、郵送で添付できます。)
- (2) 映像グランプリ部門：活動を10分以内の動画やスライドショーで構成した映像。(条件：音声付き。wmv や avi あるいは mp4 など一般的なPCで再生可能なデータで保存し、パソコンで視聴できるもの。音源を含む映像に関わる著作権・肖像権の許諾を得ていること。CD あるいは DVD,USB などにてお送りください。)

応募作品は、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、ホームページ、イベントでの上映など、ESDの普及活動に利用できるものとします。なお、応募作品は、返却しません。

5. 応募締め切り 2017年9月30日(土)(必着)

6. 応募先／お問い合わせ先

所定の応募用紙 (<http://home.hiroshima-u.ac.jp/unescohp/> : 広島県ユネスコ連絡協議会のホームページからダウンロード・印刷できます) に所定事項を記入の上、印刷した応募用紙とそのファイルを、また、映像グランプリ部門への応募は、映像を収めた記録媒体を併せて、「広島県ユネスコESD大賞」事務局に郵送してください。

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1  
広島大学大学院教育学研究科社会認識教育学研究室気付  
広島県ユネスコ連絡協議会「広島県ユネスコESD大賞」実行委員会事務局宛

HP: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/unescohp/>  
メールアドレス [unescohp@hiroshima-u.ac.jp](mailto:unescohp@hiroshima-u.ac.jp)  
電話(直通) 082-424-7070又は6800  
ファックス 082-424-5083  
「広島県ユネスコESD大賞」実行委員会事務局宛(事務局次長 永田忠道)  
(なるべくメールでお問い合わせください。)

7. 審査

有識者で構成する審査委員会で行います。

8. 表彰式とプレゼンテーション

日時: 2017年12月9日(土) 予定

会場: 広島大学大学院教育学研究科

受賞者へのお願い

上記日程での表彰式にご参加していただくとともに、ご発表(20分程度)もおねがいいたします。

### 部門ごとの期待されるテーマや内容(補遺)

- (1) 小・中学校等部門:
- (2) 高等学校等部門:  
学習指導要領に盛り込まれた持続可能な社会づくり(構築)の学習に関わる授業開発
- (3) 社会部門:  
団体が中心となって、または、地域の学校と協働して、児童・青少年を対象にした平和で持続可能な地域社会づくりに寄与する能力形成を目指すプロジェクト
- (4) 映像グランプリ部門(学校部門と社会部門)  
上記の内容を動画またはスライドのみで表現したもの
- (5) 個人部門  
各学校や団体等において、個人がESD推進の取り組みを進めている活動や実践
- (6) 地域ユネスコ部門(学校部門と社会部門)  
県内6地域ユネスコ協会からの推薦による活動や実践

### ESD・ユネスコスクール支援事業の背景

広島県ユネスコ連絡協議会は、1974年の設立以降、ユネスコ精神「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」(ユネスコ憲章前文)の地域社会での普及に向けて活動する県内の地域ユネスコ協会の連合組織です。

2002年のヨハネスブルグサミット「持続可能な開発のための世界首脳会議」で、日本政府は、「持続可能な開発のための教育の10年(2005-14)」を提案し、国連総会の決議を経

て、ユネスコがその主導機関に指名されました。以来、日本はユネスコが推進する「持続可能な開発のための教育 (*Education for Sustainable Development = ESD*) の牽引役として、その実践に世界中から注目が集まるようになりました。

ユネスコ活動への協力を目的に設立された広島県ユネスコ連絡協議会は、2005年以降ユネスコ活動の大黒柱になったESDの県内における活動を支援するため、2013年に、「広島ESD・ユネスコスクール研究会」を立ち上げ、学校や民間活動団体のESD推進について研究面から支援を始めました。さらに、県内の優れたESD活動を発掘し、普及活動を活性化するために「広島県ユネスコESD大賞」を設け、日本政府提案でユネスコが進めるESD普及活動を、もっと力を入れて支援することにしました。

### 2014年に日本で開催されたESD世界会議

世界の主導機関に指名されたユネスコが策定した「国連ESDの10年実施計画」とそれを受けて、日本政府が策定した「我が国における国連ESDの10年実施計画」では、未来の地球社会を平和で持続可能な社会にして行くには、従来型の価値と行動の転換が必要であるとしています。それは、従来型社会の拡大発展指向から平和で持続可能な社会づくりに向けた価値と行動への転換を求めています。

政府は、ユネスコが策定したESD実施計画を踏まえ、教育振興基本計画(2008)、学習指導要領(2008-9)への盛り込み、また、いわゆる環境教育推進法(1992)を通して、未来の地球社会を平和で持続可能な社会へと転換させていく能力の育成に力を入れています。

日本ユネスコ国内委員会は、2014年3月に発表した「多様化の時代におけるユネスコ活動の活性化についての提言」で、ESD及びユネスコスクールの一段の推進強化策を提言しました。その中で、地域ユネスコ協会や青少年、メディアの参画を強く推奨しています。

また、2014年6月、文部科学省は、全国から公募したESDのニックネームの大賞に、「今日より、いいアースへの学び」を選びました。

なお、ユネスコは、日本政府と共催で2014年11月に、日本で「ESD世界会議」を開催し、今後に向けたESD Global Action Programmeを決議しました。

## 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞 応募用紙 (小・中学校等部門)

3 頁に納めてください。

受付日 (事務局記入欄)		年	月	日
ふりがな 学校名		ふりがな 校長名		
学校住所	〒		ユネスコスクール加盟 ( 年) 申請予定 有 無	
ホームページアドレス			児童生徒 数	名
ふりがな 担当者氏 名	電話番号			
	FAX 番 号			
	メール			
〔学校の概要・沿革〕				
ESD 実践活動のテー マ				
プロジェクト推進組織	① 教員個人 / ② 教員グループ / ③ 学校全体			
〔本活動の目的〕				
〔本活動の概要〕				

〔本活動の推進ネットワークと連携協力者がある場合には、具体的に記入して下さい。〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による学習の成果〕

事務局 記入欄			

## 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞 応募用紙 (高等学校等部門)

3 頁に納めてください。

		受付日 (事務局記入欄)	年      月      日	
ふりがな 学校名			ふりがな 校長名	
学校住所	〒		ユネスコスクール加盟 ( 年) 申請予定 有 無	
ホームページアドレス			生徒学生数	名
ふりがな 担当者氏名			電話番号	
			FAX 番号	
			メール	
[学校の概要・沿革]				
ESD 実践活動のテーマ				
[本活動の目的]				
[本活動の概要]				



〔本活動の校内推進体制〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による学習の成果〕

事務局 記入欄			

第4回 広島県ユネスコESD大賞 応募用紙 (社会部門)

3頁に納めてください。

受付日(事務局記入欄)

年 月 日

ふりがな 団体名			ふりがな 代表者氏名 (役職名)	( )	
団体住所	〒			設立年月	年 月
ホームページアドレス				会員数	名
担当者氏名			電話番号		
			FAX番号		
			メール		
〔団体の概要・目的〕					
〔近年の活動実績〕					
ESD 関連活動のテーマ					
〔本活動の目的〕					

〔本活動の概要〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による成果〕

事務局 記入欄			

**第4回 広島県ユネスコESD大賞 応募用紙**  
(映像グランプリ・学校部門)

3頁に納めてください。

	受付日（事務局記入欄）	年      月      日
ふりがな 学校名		ふりがな 校長名
学校住所	〒	ユネスコスクール加盟（    年） 申請予定    有    無
ホームページアドレス		児童生徒 学生数                      名
ふりがな 担当者氏 名	電話番号	
	FAX番号	
	メール	
〔学校の概要・沿革〕		
ESD実践活動のテーマ		
プロジェクト推進組織	① 教員個人    /    ② 教員グループ    /    ③ 学校全体	
〔本活動の目的〕		
〔本活動の概要〕		

〔本活動の推進ネットワークと連携協力者がある場合には、具体的に記入して下さい。〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による学習の成果〕

事務局			
記入欄			



## 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞 応募用紙 (映像グランプリ・社会部門)

3 頁に納めてください。

		受付日（事務局記入欄）	年	月	日
ふりがな 団体名		ふりがな 代表者氏名 (役職名)	( )		
団体住所	〒	設立年 月	年 月		
ホームページアドレス			会員数	名	
担当者氏名			電話番号		
			FAX 番号		
			メール		
〔団体の概要・目的〕					
〔近年の活動実績〕					
ESD 関連活動のテーマ					
〔本活動の目的〕					

〔本活動の概要〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による成果〕

事務局 記入 欄			

## 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞 応募用紙 (個人・学校部門)

3 頁に納めてください。

	受付日 (事務局記入欄)	年      月      日
応募者名		
ふりがな 学校名		ふりがな 校長名
学校住所	〒	ユネスコスクール加盟 ( 年) 申請予定 有 無
ホームページアドレス		児童生徒 学生数
ふりがな 応募者名	電話番号	
	FAX 番号	
	メール	
[学校の概要・沿革と応募者の活動]		
ESD 実践活動のテーマ		
主な活動の形態	① 教員個人    /    ② 教員グループ    /    ③ 学校全体	
[本活動の目的]		
[本活動の概要]		

〔本活動の推進ネットワークと連携協力者がある場合には、具体的に記入して下さい。〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による学習の成果〕

事務局			
記入欄			

## 第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞 応募用紙 (個人・社会部門)

3 頁に納めてください。

受付日 (事務局記入欄)

年 月 日

応募者名					
ふりがな 団体名			ふりがな 代表者氏名 (役職名)	( )	
団体住所	〒		設立年月	年 月	
ホームページアドレス				会員数	名
担当者氏名			電話番号		
			FAX 番号		
			メール		
〔団体の概要・目的〕					
〔近年の活動実績〕					
ESD 関連活動のテーマ					
〔本活動の目的〕					

〔本活動の概要〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕



〔本活動による成果〕

事務局 記入欄			

## 第4回 広島県ユネスコESD大賞 応募用紙 (地域ユネスコ・学校部門)

3頁に納めてください。

		受付日(事務局記入欄)	年      月      日
ふりがな 学校名		ふりがな 校長名	
学校住所	〒	ユネスコスクール加盟(      年) 申請予定    有    無	
ホームページアドレス			児童生徒 学生数                      名
ふりがな 担当者氏 名	電話番号		
	FAX番号		
	メール		
[学校の概要・沿革]			
ESD実践活動のテーマ			
プロジェクト推進組織	① 教員個人    /    ② 教員グループ    /    ③ 学校全体		
[本活動の目的]			
[本活動の概要]			

〔本活動の推進ネットワークと連携協力者がある場合には、具体的に記入して下さい。〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による学習の成果〕

事務局			
記入欄			

**第4回 広島県ユネスコ ESD 大賞 応募用紙**  
(地域ユネスコ・社会部門)

3頁に納めてください。

		受付日 (事務局記入欄)	年	月	日
ふりがな 団体名		ふりがな 代表者氏名 (役職名)	( )		
団体住所	〒		設立年 月	年 月	
ホームページアドレス			会員数	名	
担当者氏名		電話番号			
		FAX番号			
		メール			
〔団体の概要・目的〕					
〔近年の活動実績〕					
ESD 関連活動のテーマ					
〔本活動の目的〕					

〔本活動の概要〕

〔本活動のスケジュール〕

〔本活動が持続可能な社会づくりに貢献する点〕

〔本活動による成果〕

事務局 記入 欄			